



緑陽

財団法人同友会 藤沢湘南台病院
 藤沢訪問看護ステーション
 介護老人保健施設藤沢ケアセンター
 在宅介護支援センター
 藤沢湘南台病院居宅介護支援センター
 健康増進施設 ライフメディカルフィットネス
 発行者 財団法人 同友会
 〒252-0802 藤沢市高倉2345
 TEL 0466-44-1451
 URL : <http://www.fj-shonandai.jp/>
 E-mail: shonandai@mvg.biglobe.ne.jp

「あなたにもできる！心肺蘇生」



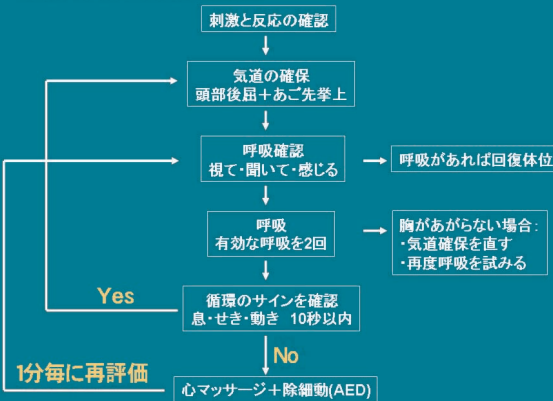
藤沢湘南台病院 麻酔科部長
 宮下 徹也

心肺蘇生といえば医療行為の中でも壮絶な場面であり、高度な技術を必要としているように聞こえるでしょう。カウンターショック、気管挿管、普段は使用しない強力な薬剤など医師でも怖いと思えるようなものばかりです。本当にそうなのでしょうか。

救命救急センターで働いたことがある医師や看護師なら経験があるかと思いますが、実は救急車で病院に運ばれてきてから心肺蘇生を開始した場合、心拍再開は可能でも脳のダメージが強く殆ど患者さんが数日以内に亡くなります。

脳は心臓が停止してから数分で不可逆的なダメージを被ります。例えば家や街中であなたの傍にいる人が意識を失って倒れました。あなたは驚き、動転します。それでもとりあえず救急車を呼びます。救急車の到着まで約5分かかります。その間あなたが何もしなければその時点ですでに重篤な脳障害が完成してしまふのです。つまり患者さんが意識を失った時点で傍にいる人（バイスタンダー）が心肺蘇生の知識と技術を知っていれば

一次救命処置の流れ



ば動転せず冷静に行動ができ、脳障害を防ぐことができるかもしれないのです。現在救急医療の考え方として地域全体が救命救急センターであると言われています。つまり一般市民への啓蒙活動こそ救命に最も役立つことがわかったのです。そこで一部の医療関係者のみが可能であった心肺蘇生の技術を一般に普及すべく欧米で議論を重ね、2000年に国際標準のものとしてできあがったいわゆるマニュアルがBasic Life Support (BLS) と呼ばれるものです。



これは実は非常に簡単なもので欧米では医師のみならず一般市民にまで広く普及しています。しかし日本では医師の間ですら殆ど普及していません。

そこで平成16年4月よりまず院内で普及活動を始めました。そして第1回のBLS講習を一般市民向けに市民公開講座の場を借りて行なうことができました。まだまだインストラクターの質などの問題や様々な制限もあり難しい部分もありますが、今後もこの活動を通じて地域医療に貢献したいと考えています。

認知症について～「痴呆」から「認知症」へ改称に際して～

介護老人保健施設 藤沢ケアセンター 医師 分 部 敏

この春から国会の議決により、「認知症」という用語を使用することになりました。「痴呆」という用語には、愚かなこと、あほうといった侮蔑的な意味が含まれていて、高齢者に対する尊厳やいたわりを欠く表現であると言われてきました。

認知症という呼び方のほうが、よりの確に状態を表現していると思います。というのは、認知症の本質は物事をわかることのできる能力の低下、すなわち認知能力の障害だからです。そして、認知や記憶の障害があることによって、いろいろな症状が出てくるわけです。

認知症の症状には性格やそのかたの生活歴がにじみでています。

心配性のかたは、夜物音がしたりカーテンがゆれたりしても、どろぼうがいるのではないかと心配します。食糧難の時代を生き抜いて来たかたは、まだご飯を食べていないと言われてたりします。そのひとなりの症状が現れます。これらの症状は認知や記憶の能力の低下が原因で、そのかたの性格と生活歴が背景となって出た反応性の症状です。また、高齢者は目、耳などの機能が低下しています。周囲の様子がわからず不安感をもって暮らしています。不安を軽減するように対応をすることや、妄想や興奮を内服薬で少しおさえることにより、介護負担を軽くすることができます。

入院して認知症が進んだと言われることがあります。トイレや病室がわからなくなったり、治療中なのに夜中に家へ帰ると言い張ったりして、入院したら認知症が進んだという印象を受けることがあります。実は自宅にいたころから認知症はあり、住み慣れた環境にいて問題となる症状が現れなかったのです。入院による環境の変化や治療に対する不安が原因となって、このような症状をひきおこしたのだと思います。入院中は不安を減らすように対応することが大切です。そのようなかたは、治療がすみ退院して自宅に戻ると以前の生活に戻ります。

先日、親の「ぼけ」に気づいたら（斎藤正彦著、文春新書）という本を読みました。認知症のかたの経過を物語風に示しながら、認知症状のあるかたとどう付き合っていけばよいか考える手がかりを与えてくれます。

認知症をその本質と症状とに分けて考えてみると理解しやすいと思います。また認知症のかたは不安をもって生活されていることを理解して対応をすることが大切だと思います。



研修一年を振り返って

研修医 木 村 真由美

一年前、国家試験に合格し研修医として藤沢湘南台病院にきてあっという間に一年が過ぎました。私は横浜市大の襷掛け方式で、一年目が協力病院、二年目が大学病院というプログラムで今年はこちら藤沢湘南台病院に研修で来ました。当院での研修医は私たちが初めてで、研修開始当初は私たちはどう動いていいのかわからず、病院スタッフは私たちをどう扱っていいのかわからずでしたが、今では病院内に研修医がいることが当たり前になり、研修内容も充実してきました。

この一年で大学病院の研修では到底得られないほど、多くの患者様やその家族の方と接する機会を通し、患者様とのやりとりの中で多くのことを学びました。この経験は医師としての礎となっていくものだと思います。

この一年で得た経験を生かし4月からはまた病院を変え研修に勤しむ所存です。

2年の研修を終え、立派な医師になり、またいつか藤沢湘南台病院に勤務する機会があった時にはこの一年の恩返しができたらと思っています。一年間ありがとうございました。

医療サービス委員会活動報告

当院ではご意見箱にいただいた皆様の声を医療サービス委員会にて検討し、業務改善の参考とさせていただきます。昨年4月の委員会発足後、皆様からお寄せいただいたご意見・投書の件数は150件以上、内容別に集計した結果が下のグラフです。

最も多かったのが医師、看護師、事務職員等の待遇、職務態度に対するご意見で31.3%でした。患者様と良いコミュニケーションを図る事が良い病院への第一歩であると、全職員肝に銘じて職務にあたります。

次いで施設・設備に関するご要望が21.8%でした。障害者用駐車場の増設、外来トイレの石鹸、ハンドドライヤーの設置、自転車置場の整備、入り口の段差の改修等、投書をきっかけに整備した案件は少なくありません。

外来の運営や環境に関するご要望も

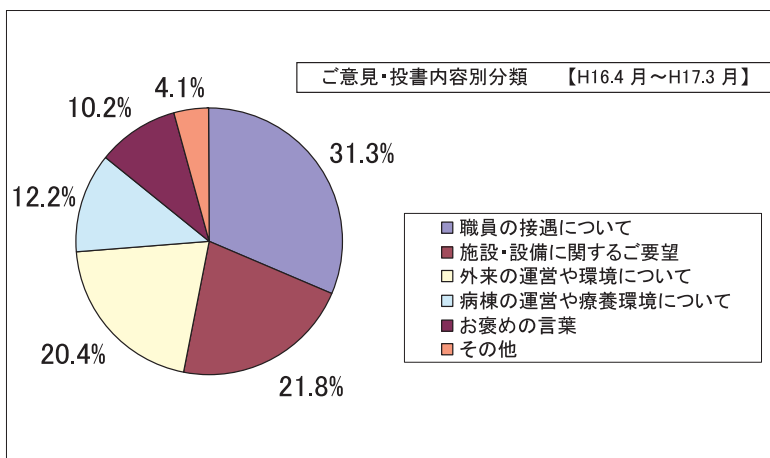
20.4%と高い割合を占めています。診察の待ち時間に関して、また、外来表示ディスプレイの運用についてのご意見を数多くいただきました。当院の機能を最大限に発揮するには、外来はどのような体制が良いか、現在当院でも模索しています。

主にご入院中の患者様からいただいた、病棟運営や療養環境に関するご意見が12.2%でした。内容としては「隣室のテレビ・ラジオの音がうるさい」「面会時間が守られていない」等入院患者様のプライバシーやマナーに関する事が多くなっています。入院中のマナーについて、患者様には入院オリエンテーションの際にご協力をお願いしております。また、面会の皆様に対しては注意事項として掲示しました。患者様が、なるべく安心して療養できる環境を保持するために、スタッフも努力してまいります。

お褒めの言葉もたくさん頂戴いたしました。職員一同大変励みになります。ありがとうございます。

全体を通じて、至らない部分へのお叱りの言葉よりも、具体的かつ建設的なご意見が数多く寄せられており、大変ありがたく思います。今すぐ対応できない場合も多いのですが、皆様の声をしっかりと受け止めて、皆様にご満足いただける病院をめざしてまいります。

【医療サービス委員会】



長後まつり実行委員会共催

第19回
藤沢湘南台病院
市民公開講座

■お問い合わせ■
(財)同友会
在宅介護支援センター
■電話■
0466-45-5005

『回復期リハビリテーション』 ～家に帰ろう！！在宅復帰への挑戦～

日時 平成17年7月23日(土)
場所 長後市民センター
開場 13:30～ 開演 14:00～
講師 藤沢湘南台病院

回復期リハビリテーション担当医師	小泉 泰裕
回復期リハビリテーション師長	水谷 眞美子
リハビリテーション科	高須 舞子
ソーシャルワーカー	佐々木 琢実

駐車場が狭いので、お車でのご来場はご遠慮ください。

外来診療予定表

平成17年5月現在

科目	月	火	水	木	金	土		
内科	午前	消化器科	山本所	藤田古出	高橋	藤田	所古出	高橋山本衛藤
		循環器科	西尾泰磨	杉山後藤	武居	西尾住田	杉山	武居西尾
		呼吸器科 * 予約制			天野	天野		
		糖尿病外来 * 予約制	天門	天門	天門	天門		
		消化器科	高橋古出	山本所	川名	高橋衛藤	藤田松田	
	午後	循環器科	武居	石上	杉山	杉山	武居	
		神経科 * 予約制		鳥家	上原			
		在宅包括医療 入所前健診				深野分部		

糖尿病外来は予約制の専門外来となっております。受診ご希望の患者様は、初めに一般内科を受診して医師にご相談ください。

科目	月	火	水	木	金	土		
外科	午前	一般外科	田村	深野熊切	鈴木院長田村	鈴木院長深野	廬田	鈴木院長田村
		大腸肛門科		深野	鈴木院長	鈴木院長		鈴木院長
		がん相談 食道疾患外来				小泉名誉院長 第3週は休診		
	甲状腺外来						佐々木 (第1・3・5週のみ)	
	午後	一般外科	熊切	川本	【手術】	熊切	川本	
呼吸器外科		熊切			熊切			
形外科	午後				広富			

4月より形外科は診察曜日と診察室が変更になっておりますのでご注意ください。

科目	月	火	水	木	金	土	
泌尿器科	午前	諏訪	諏訪	小宮	諏訪	小宮	諏訪又は小宮
	午後	【手術】	小宮	小宮	諏訪	【検査】	
眼科	午前	仙田	日比伊藤	堀永野	日比永野	仙田	堀永野
	午後	堀	日比	堀永野	永野	仙田	
皮膚科	午前	菅	渡部	渡辺	大岡	村上	
	午後	菅	渡部	渡辺	大岡	村上	
脳外神経科	午後		数野			市川	
ペインクリニック * 予約制	午前	新井	新井		新井	宮下	宮下
整形外科	午前	齊藤副院長 高尾大沢	福田小椋 川口	齊藤副院長 大山小椋	高尾大沢 大山	福田小椋 川口	齊藤副院長 大沢 大山 川口

整形外科の一般受付は午前中のみとなっておりますのでご注意ください。

健康スポンジ部	* 初予約も制	午前	午後	高尾	齊藤副院長 福田	齊藤副院長 高尾	高尾 (第1・2週のみ)	高尾 (第1・2週のみ)	福田
				高尾	齊藤副院長 福田	齊藤副院長 高尾	高尾 (第1・2週のみ)	福田	

一 受付時間
 月曜日～金曜日 午前 8:30～11:00 (診療開始 9:00)
 午後 12:00～3:00 (診療開始 1:30)
 土曜日 午前 8:30～12:00 (診療開始 9:00)
 * 土曜日午後、日曜、祭日、年末年始は休診です。

シャトルバス時刻表

平成17年5月現在

	上土棚団地行				藤沢湘南台病院行				
	藤沢湘南台病院発	長後駅西口着	蓮光寺着	綾南会館前着	綾南会館前発	蓮光寺発	長後駅西口発	藤沢湘南台病院着	
8	15	22	27	30	8	30	32	37	44
9	45	52	57		9				
10				00	10	00	02	07	14
11					11				
12	15	22	27	30	12	30	32	37	44
13	45	52	57		13				
14				00	14	00	02	07	14

	上飯田・いちよう団地行				藤沢湘南台病院行				
	藤沢湘南台病院発	児童公園前着	いちよう団地着	集会場前着	集会場前発	いちよう団地発	児童公園前発	藤沢湘南台病院着	
7					7	45	48	52	56
8					8				
9	00	04	08	12	9	12	15	19	23
10					10				
11	30	34	38	42	11	42	45	49	53
12					12				
13	00	04	08	12	13	12	15	19	23
14	30	34	38	42	14				

同友会ニュース

藤沢市基本健康診査のお知らせ

(藤沢市役所から送られる葉書「健康診査受診票」がないと受けることができません。)

予約制

実施期間と対象者；藤沢市にお住まいの国保または社保被扶養者
 前期；5月10日～7月30日 60歳以上 (昭和21年3月以前に生まれた方)
 後期；9月10日～10月31日 40歳～59歳
 (昭和21年4月～昭和41年3月31日までに生まれた方)

昨年、当院で受診された方は当院から送られる問診票 (前期4/27より、後期9/1より順次発送予定) などに同封された申込ハガキに必要事項を記入して郵送にてお申込み下さい。
 初めての方や一昨年以前までの受診者の方は、お電話または2号館 (旧館) 一階の健康管理センター受付でご予約下さい。5月6日より受付開始。月～金の13:00～16:00

編集後記 新緑が眩しい季節になりました。天気の良い日には外気浴はいかがでしょうか？気分転換には最適です。